

令和元年度公立小・中学校の生徒指導上の諸課題の現状について

令和2年10月22日
義務教育課

1 公立小・中学校における暴力行為の発生状況について

区分	小学校			中学校			合計(小中)		
	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度
対教師暴力	58件	85件	60件	126件	114件	79件	184件	199件	139件
生徒間暴力	197件	311件	350件	593件	655件	550件	790件	966件	900件
対人暴力	1件	4件	2件	12件	11件	11件	13件	15件	13件
器物損壊	22件	42件	26件	116件	114件	128件	138件	156件	154件
計	278件	442件	438件	847件	894件	768件	1,125件	1,336件	1,206件

1,000人当たりの暴力行為の発生件数(全国との比較)

区分	小学校			中学校			合計(小中)		
	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度
福岡県(公立)	1.0件	1.6件	1.6件	6.6件	7.1件	6.0件	2.8件	3.3件	3.0件
全国(公立)	4.4件	5.7件	6.8件	8.9件	9.3件	9.1件			

暴力行為の発生件数は、前年度比で、小学校は4件減の438件、中学校は126件減の768件となっており、合計では130件減の1,206件となっている。

児童生徒1,000人当たりの発生件数では、前年度比で、小学校は増減なしの1.6件、中学校は1.1件減の6.0件となっており、合計では0.3件減の3.0件となっている。全国との比較では、小学校は5.2件少なく、中学校は3.1件少ない。

2 公立小・中学校におけるいじめの認知状況について

区分	小学校			中学校			合計(小中)		
	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度
認知件数	6,366件	8,138件	8,616件	2,079件	2,455件	2,776件	8,445件	10,593件	11,392件
認知学校数	618校	670校	677校	313校	327校	330校	931校	997校	1007校
認知学校数の割合	83.9%	91.7%	93.0%	92.1%	96.2%	96.8%	86.4%	93.1%	94.2%
認知学校数の割合(全国公立)	78.7%	86.2%	88.6%	82.9%	87.7%	88.9%			

1,000人当たりのいじめ認知件数(全国との比較)

区分	小学校			中学校			合計(小中)		
	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度
福岡県(公立)	23.1件	29.3件	30.9件	16.1件	19.4件	21.8件	20.9件	26.2件	28.1件
全国(国公立)	49.1件	66.0件	75.8件	24.0件	29.8件	32.8件			

いじめの認知件数は、前年度比で、小学校は478件増の8,616件、中学校は321件増の2,776件となっており、合計では799件増の11,392件となっている。

認知学校数は、前年度比で、小学校は7校増の677校、中学校は3校増の330校となっており、合計では10校増の1007校となっている。

認知学校数の割合は、前年度比で、小学校は1.3ポイント増の93.0%、中学校は0.6ポイント増の96.8%となっており、合計では1.1ポイント増の94.2%となっている。全国との比較では、小学校は4.4ポイント高く、中学校は7.9ポイント高い。

児童生徒1,000人当たりのいじめの認知件数は、前年度比で、小学校は1.6件増の30.9件、中学校は2.4件増の21.8件となっており、合計では1.9件増の28.1件となっている。

3 公立小・中学校における長期欠席の状況について

区分	小学校			中学校			合計(小中)			
	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	
長期欠席	病気	1,288人	1,327人	1,307人	1,067人	1,302人	1,303人	2,355人	2,629人	2,610人
	経済的理由	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	その他	1,335人	1,220人	1,038人	1,314人	722人	514人	2,649人	1,942人	1,552人
	うち不登校の要因を含む者	(383)人			(552)人			(935)人		
不登校	1,299人	2,025人	2,706人	4,177人	5,190人	5,889人	5,476人	7,215人	8,595人	
計	3,922人	4,572人	5,051人	6,558人	7,214人	7,706人	10,480人	11,786人	12,757人	
不登校児童生徒の復帰率	29.3%	32.5%	29.7%	29.4%	33.1%	27.5%	29.3%	32.9%	28.2%	
不登校児童生徒の復帰率(全国公立)	24.9%	26.7%	22.8%	25.5%	26.4%	22.8%	25.3%	26.5%	22.8%	

1,000人当たりの不登校児童生徒数(全国との比較)

区分	小学校			中学校			合計(小中)		
	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度
福岡県(公立)	4.7人	7.3人	9.7人	32.4人	41.0人	46.3人	13.5人	17.8人	21.2人
全国(国公立)	5.4人	7.0人	8.3人	32.5人	36.5人	39.4人	14.7人	16.9人	18.8人

長期欠席児童生徒数は、小学校は5,051人、中学校は7,706人となっており、合計では12,757人となっている。そのうち、病気を理由とする長期欠席児童生徒数は、小学校は1,307人、中学校は1,303人となっており、合計では2,610人、経済を理由とする長期欠席児童生徒数は、小、中学校とも0人となっている。また、その他の理由による長期欠席児童生徒数は、小学校は1,038人、中学校は514人となっており、合計では1,552人となっている。

不登校児童生徒数は、前年度比で、小学校は681人増の2,706人、中学校は699人増の5,889人となっており、合計では1,380人増の8,595人となっている。

児童生徒1,000人当たりの不登校児童生徒数では、前年度比で、小学校は2.4人増の9.7人、中学校は5.3人増の46.3人となっており、合計では3.4人増の21.2人となっている。